住宅用火災警報器の奏功事例

発信元:特別消防隊調査係

| 発 生 | 日 | 令和4年8月10日(水) |
|------------|---|--|
|) 覚 知 時 | 分 | 令和4年8月10日(水)7時32分 |
| 出火場 | 所 | 愛知郡東郷町内 |
| 出火建物概 | 要 | □ 専用住宅 □ 併用住宅 |
| 焼 損 程 | 度 | □ 全焼 □ 半焼 ▼ 部分焼 □ ぼや □ 非火災 |
| 出火原 | 因 | 配線器具 |
| 概 | 要 | 寄宿舎内の2階居室から出火したもの。居住者が住宅用火災警報器の鳴動音に気付き、早期に119番通報をしたもの。 |
| 火災予防上所 | 見 | 電気火災を防ぐには、コンセント周りを掃除する とともに、電源プラグをしっかりと差し込んでいる か確認しましょう。 |



約1ヶ月に1回は点検を実施し、

作動が確認できない場合は、電池切 尾三消防組合 れ又は本体の故障です。その場合





豊明市・日進市・みよし市・長久手市・東郷町 は、早急に取り換えをしましょう!!